

# 長岡花火 復興への祈りと地域へのインパクト

## ～第2弾 ビッグデータで読み解く花火大会当日の人流分析～

---

2026年3月

 **DBJ** 株式会社日本政策投資銀行  
新潟支店

協力  一般財団法人 長岡花火財団

協力  **DBJ** DBJ デジタルソリューションズ  
日本政策投資銀行グループ

---

# 目次

---

<b>1. 本調査について</b>	<b>2</b>
<b>2. 長岡花火における運営体制</b>	<b>5</b>
● 長岡花火財団	6
● JR東日本新潟支社	7
<b>3. ビッグデータ分析</b>	<b>8</b>
● 花火会場周辺での属性分析	11
● 花火会場周辺のヒートマップ	17
● 主要移動ルートのピーク比較	19
<b>4. まとめ</b>	<b>28</b>
<b>Appendix ビッグデータ分析の補足</b>	<b>30</b>

# 1. 本調査について

---

## 本調査の狙い・調査手法

- 「長岡まつり大花火大会」（以下、\*「長岡花火」）は、全国的に知名度が高く、**日本三大花火の一つ**として数えられる。三大花火の中で唯一、**戦争や震災などからの「慰霊・復興・平和」への特別な想い**が込められており、市民や地元企業の協賛によるスポンサー花火大会として実施されている。
- 当行は2019年に、長岡花火の運営を担う（一財）**長岡花火財団**と「**長岡花火オフィシャルパートナー協定**」を締結し、2026年1月には「**長岡花火 復興への祈りと地域へのインパクト～第1弾 アンケートから読み解く来場者の傾向・経済波及効果～**」（以下、「第1弾レポート」）を発表している。「第1弾レポート」は、長岡花火の価値や意義を深め、当財団の活動の支援にもつながることを期待して取り組んだものであり、経済波及効果の試算や来訪者へのアンケート結果などを取りまとめている。本調査は、これらの分析を踏まえた第2弾として、花火大会当日の人流動向に焦点を当てて整理したものである。
- 本調査では、**長岡花火当日のビッグデータ**を基に、来訪者の**性別・年代・居住地にかか**る**傾向**を把握するとともに、**会場周辺の交差点における人流データ**を用いて、**混雑状況や安全対策の観点**から分析を行った。
- 本調査により、長岡花火の運営や当日の人流に関する理解が深まり、長岡花火ブランドの向上や、類似のイベント運営における検討の一助となることが期待される。

\*正式には、毎年8月2日・3日に開催される花火大会を「**長岡まつり大花火大会**」といい、同大会を含む長岡花火財団が運営する花火事業全体を【長岡花火】と総称している。本調査では、表記の都合上、「長岡まつり大花火大会」を「長岡花火」と表記する。

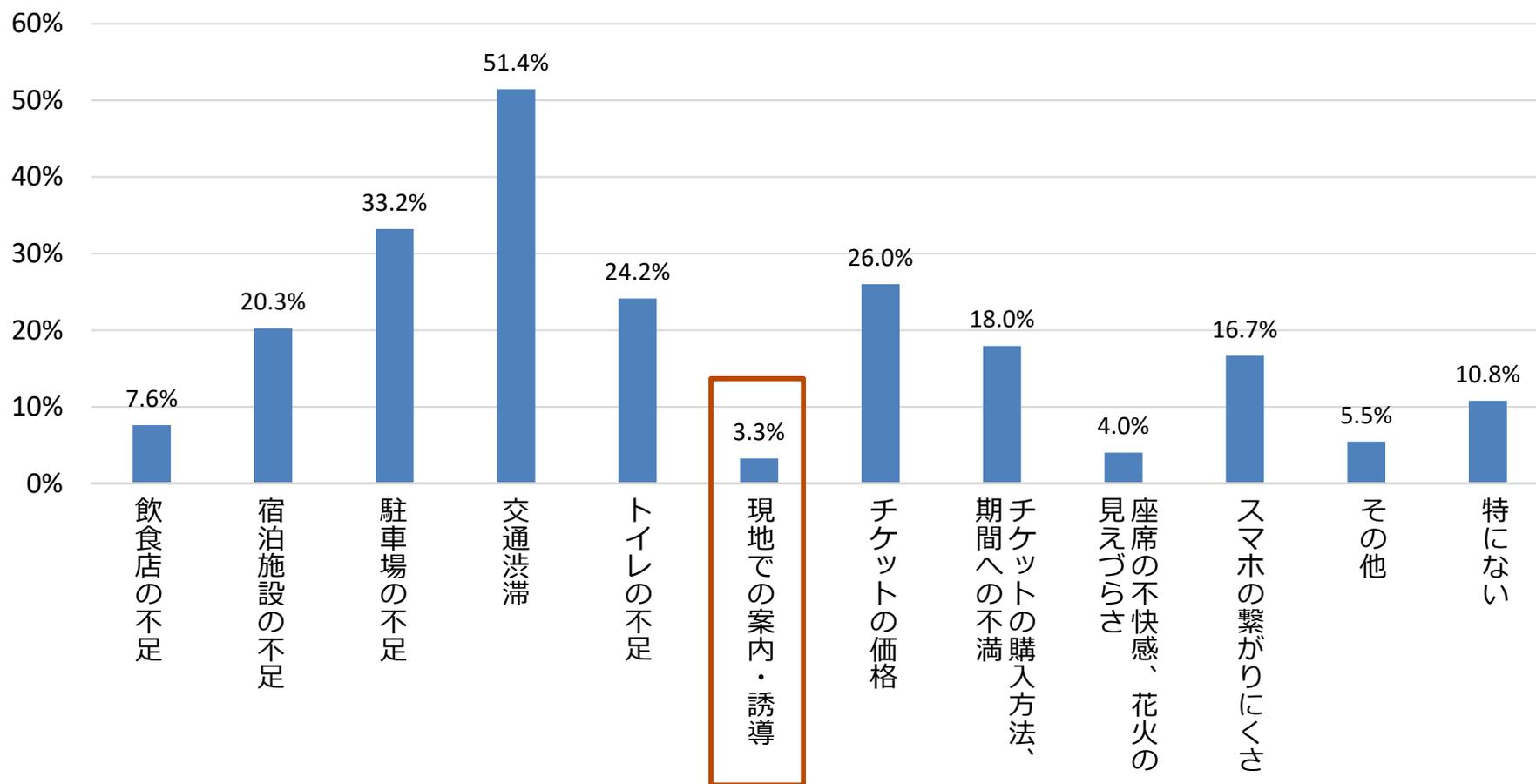
### <調査手法>

- 日本人来訪者を対象に、携帯電話の位置情報を基にした人流ビッグデータを活用し、下記分析項目について整理
  - 来訪者の属性分析（性年代、居住地）
  - 花火会場周辺の主要交差点における混雑状況

## 【再掲】長岡花火の不満に感じている点（3つまで選択）

- 「第1弾レポート」によると、「現地での案内・誘導」に不満を感じているとの回答はほとんどみられず、**来訪者の現地での案内・誘導に対する評価は高い**。本調査では、長岡花火当日の人流ビッグデータ分析や関係者へのヒアリング調査を踏まえて、**花火大会当日の来訪状況**や現地の**案内・誘導にかかる取り組み**について分析する。

(構成比、n=1,954)



## 2. 長岡花火における運営体制

---

## 長岡花火の運営主体（長岡花火財団）

- **（一財）長岡花火財団**は、長岡花火の来場者数や規模の拡大、長岡花火のブランド力の高まりにしっかりと対応できる組織が必要となったことから、2017年に長岡市の出捐により設立された団体である。毎年8月2日、3日に開催される長岡花火の運営のほか、通年にわたって「長岡の誇りを次世代に」を基本理念として、**普及啓発や情報発信、魅力創出等の事業**を実施している。
- 2025年度の事業計画には、週末開催による来訪客の増加を見込み、安全性と満足度の向上に向けた花火大会の企画や運営の方針が示されている。

### 2025年度 長岡花火財団 事業計画（事業の4本柱）

#### 週末開催で増えるお客様への安全性と満足度の向上

～絶対無事故・お客様目線での花火大会の企画・運営～

- **安全対策**の徹底
- 交通対策の推進
- **来訪者目線**での花火大会の運営、おもてなしの向上
- チケット販売（**転売防止、インバウンド窓口の設置**）
- 長岡まつり大花火大会でのプログラム編成など

#### 長岡花火ブランドの全国・世界発信

- **年間を通じた「長岡花火」の発信**
- **持続可能な花火大会運営**への取り組み
- ホノルルでの花火打ち上げなど、海外でのPR強化

#### 長岡の誇りを伝える活動の展開

- **関係機関と連携**した長岡花火の発信

#### 組織力の強化

- 長岡花火**応援企業・団体との連携**強化
- 災害等の**リスクへの対応**
- 企業と連携した新たな人材確保

## 長岡花火当日のオペレーション体制（JR東日本）

- 東日本旅客鉄道（株）（以下、「JR東日本」）新潟支社によると、長岡花火は首都圏から新幹線でのアクセスが良好なことから、毎年多くの来訪がある。
- JR東日本新潟支社や長岡花火財団をはじめ、警察、警備会社等の協力のもと、安全かつ円滑に鉄道への乗車ができるよう乗客の誘導等を工夫しており、前年の振り返りを踏まえて、毎年、改善に取り組んでいる。

### 長岡花火当日の体制・長岡駅の状況など

長岡駅での 人員体制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 長岡統括センターのみならず、非現業部門からの応援や警備会社とも連携</li> <li>● 通常の10倍以上、最大200名体制</li> </ul>	上越新幹線と 在来線の増便	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 来訪者数の増加に対応するため、運行本数を大幅に増便</li> <li>● 例）2025年8月2日（土）の新幹線臨時便 東京・上野（8～15時台発）→長岡+18本 長岡（21～22時台発）→東京+5本 ※2025年度の東京→長岡の定期列車は1日23本 新潟方面の新幹線や在来線でも列車を増発</li> </ul>
混雑防止に 向けた取組	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 東京方面、新潟方面の動線を駅入り口の手前の道路から分けることで、終電が早い東京方面への乗客を優先的に誘導</li> <li>● 他駅の自動改札機を臨時に移設し、改札経路を増設</li> <li>● 紙チケットは、自動改札機の詰まりによる混雑防止のため、花火大会当日は係員による手作業での回収</li> <li>● 雑踏事故やホームからの転落事故防止のため駅の手前からホームまでの数か所で入場制限を行い、入場者数をコントロール</li> </ul>	長岡駅の状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 例年は15時頃から混雑が激しくなるが、土日開催だった2025年はより早い昼過ぎから混雑</li> <li>● 東京からの来訪者のなかには、実家などの宿泊先が長岡などにある人も多いため、復路の東京方面の新幹線の混雑は、翌日以降に分散する傾向がある</li> </ul>
長岡花火財団 などとの連携	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 長岡花火財団主催の「安全対策部会」を通じて、関係機関と綿密に連携</li> <li>● 押し合いやトラブルの発生に備え、JR東日本社員のほか警察、警備会社が一体となって対応</li> </ul>	JR東日本からみた 長岡花火の強み	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 新幹線1本で長岡駅に来訪し、会場まで徒歩で移動できる首都圏からのアクセスの良さ</li> </ul>
		JR東日本としての課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インバウンド観光客が増加しており、特に混雑する駅での外国語での問い合わせ対応に課題</li> <li>● 混雑により長岡駅周辺で電波が繋がりにくくなるため、新幹線eチケットの指定席座席の確認に時間を要する場合がある</li> </ul>

### 3. ビッグデータ分析

---

# GPS位置情報ビッグデータ分析について

- 本調査にて使用したKDDI Location Analyzerは、個別同意を得たauスマートフォンユーザーから最短2分、最小10mメッシュ単位で位置情報を収集したもの。本人確認済みの正確な性年代情報が反映されている。
- 本調査では、上記の位置情報（ビッグデータ）を活用し、長岡花火会場周辺における観光客の人流・属性（来訪人数・居住地・性年代・滞在時間など）を分析した。

## データ収集・分析結果イメージ



# GPS位置情報ビッグデータ分析ツールと分析条件

## 人流分析について

- 本データは、技研商事インターナショナル株式会社「KDDI Location Analyzer」より作成。「KDDI Location Analyzer」は、KDDIがauスマートフォンユーザー同意のもとで取得し、個人を特定できない形式に加工した位置情報データおよび属性情報（性別・年齢層等）を活用している。属性情報は国勢調査等を基に拡大推計処理を実施している。よって、本分析では、全てに「来訪者数」と記載しているが、正しくは「推計した来訪者数」であることに注意されたい。

日本人を対象とした分析ツール	(※) 対象期間における、複数回来訪する同一人物のカウント方法について
<p data-bbox="443 628 797 660">KDDI Location Analyzer</p> <ul data-bbox="136 703 1048 850" style="list-style-type: none"> <li>• 国内居住者のauスマートフォンユーザーがベース</li> <li>• 同一ユーザーのカウントを月単位、日単位で行うことが可能（※）。</li> <li>• 2地点での同時来訪の集計が簡易的に実施可能。</li> <li>• コロナ禍中のデータ整備が行われている。</li> </ul>	<p data-bbox="1137 711 2022 743">本調査では来訪数のカウントについて原則「日ユニーク」を採用している。</p> <ul data-bbox="1137 756 2096 831" style="list-style-type: none"> <li>• 日ユニーク：1日のうち、同一人物による同一エリアへの複数回の来訪は、1回としてカウントされる。</li> </ul>

## 日本人版 KDDI Location Analyzerの特徴

特徴 1	大量のサンプルと、粒度の細かなデータ：国内居住者の数百万人のau スマートフォンユーザーから個別同意をいただき最短2分単位、最小10mメッシュ単位で位置情報を収集。
特徴 2	正確な性年代情報：スマートフォン契約時の本人確認済みの性年代を反映。
特徴 3	鮮度の高いデータ：2018年1月から直近数日前までの全国分データを保持。鮮度の高いデータを用いて分析可能。 ※プライバシーの保護：個人を特定できないようにデータを整形。小地域（メッシュ・町丁目）・道路単位の性年代別滞在者が10人未満の場合、秘匿処理が施される。
特徴 4	拡大推計に対応：GPS位置データの取得時に応じた国勢調査データを利用し、市区町村、町丁目単位で拡大推計を実施。

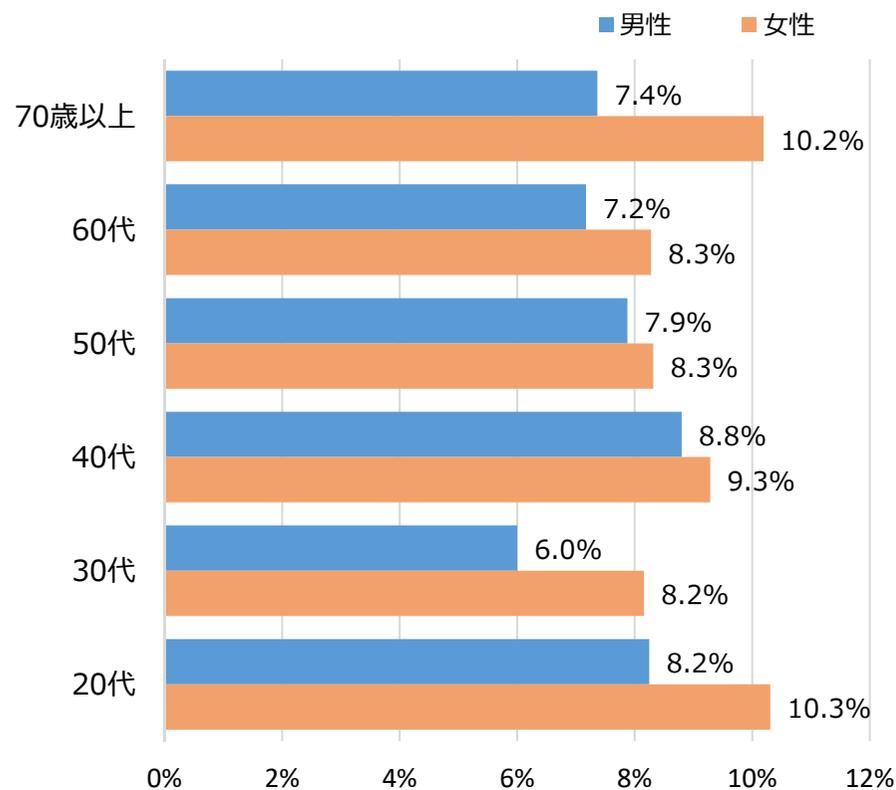
## ビッグデータ分析① 花火会場周辺での属性分析

---

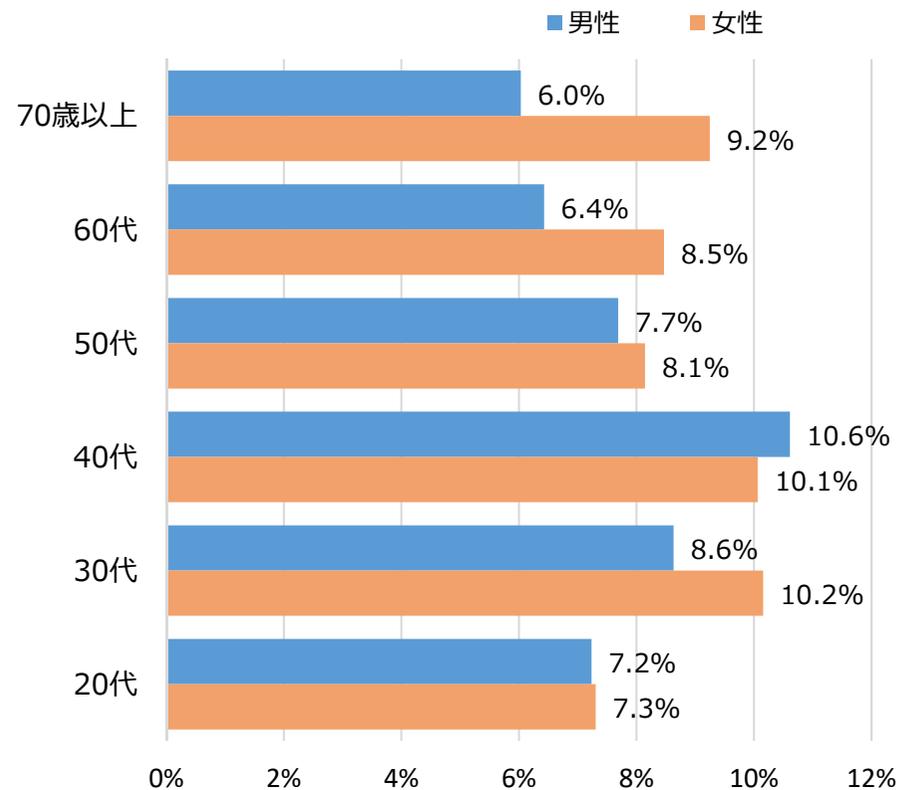
## 来訪者の属性 比較（花火期間と花火3週間前）

- 携帯電話の位置情報に基づいた長岡花火における性年代別の来訪割合（左図）は、30代の割合がやや低いものの、**年代別の偏りはみられない**。男女別では70歳以上や20、30代を中心に女性の割合が高い傾向がみられる。
- 平常時（長岡花火3週間前・右図）は付近の商業施設への買い物客等により、30代、40代の割合が高くなったとみられる。

花火期間の性年代別来訪割合（2025/8/2-3）



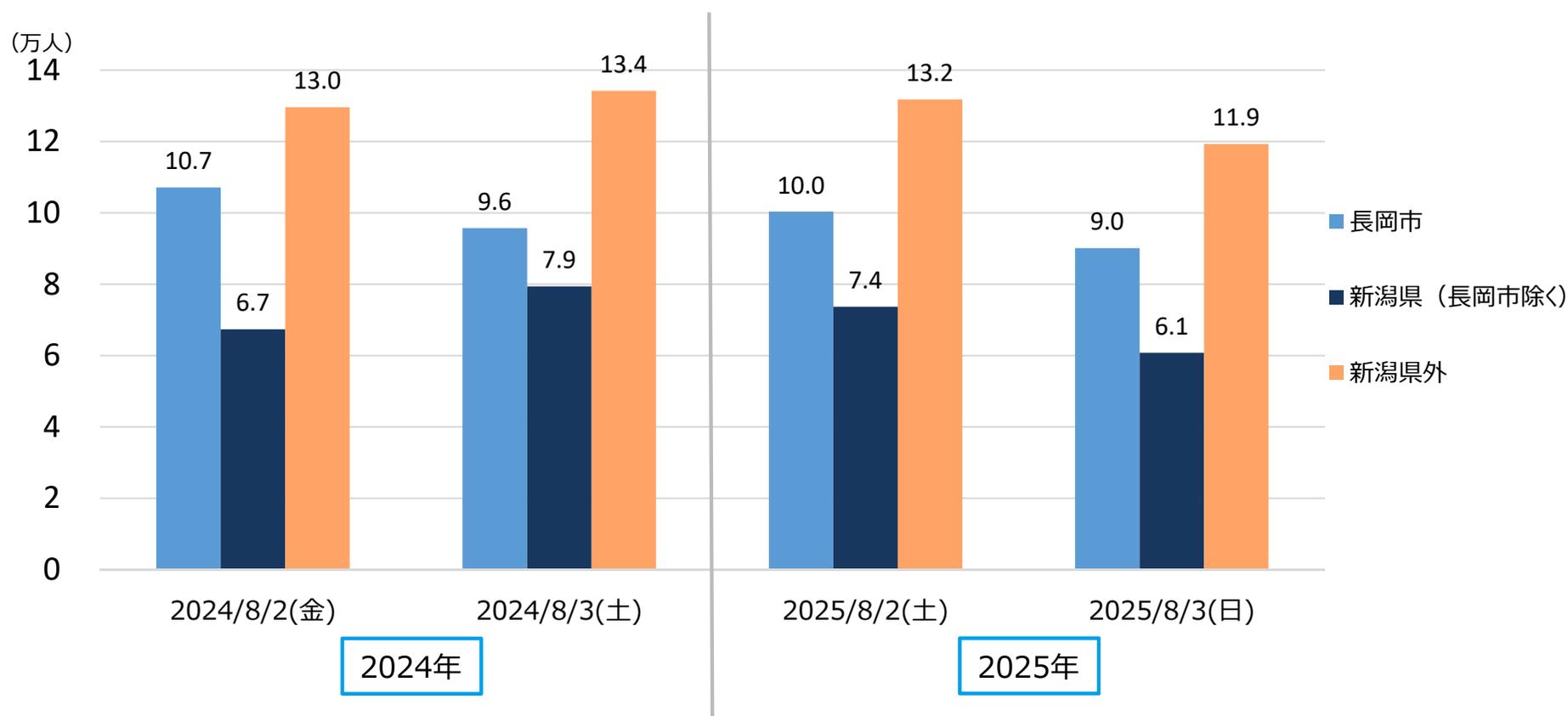
花火3週間前の性年代別来訪割合（2025/7/12-13）



## 来訪者 開催日ごとの比較（推計）

- 有料席を購入していない人を含む会場周辺の来訪者数を開催日ごとに比較すると、**長岡市からの来訪者は2024年、2025年ともに花火大会初日（8/2）の来訪が多く、長岡市以外からの来訪者は、土曜日の来訪が多かった。**
- 2日間合計では2024年の方が来訪者が多く、1日目、2日目のいずれに来訪しても翌日が休日となる人が多かったためと考えられる。2026年は日・月曜日開催となるため、一昨年、昨年よりも来訪者が少なくなる可能性がある。

### 会場周辺の居住地別 来訪者数（推計）



注：「第1弾レポート」では、人流マーケティングツール「Agoop」を用いて、2025年8月2日、3日における有料観覧席以外からの来訪を含めた来訪者数を57.6万人と試算した。

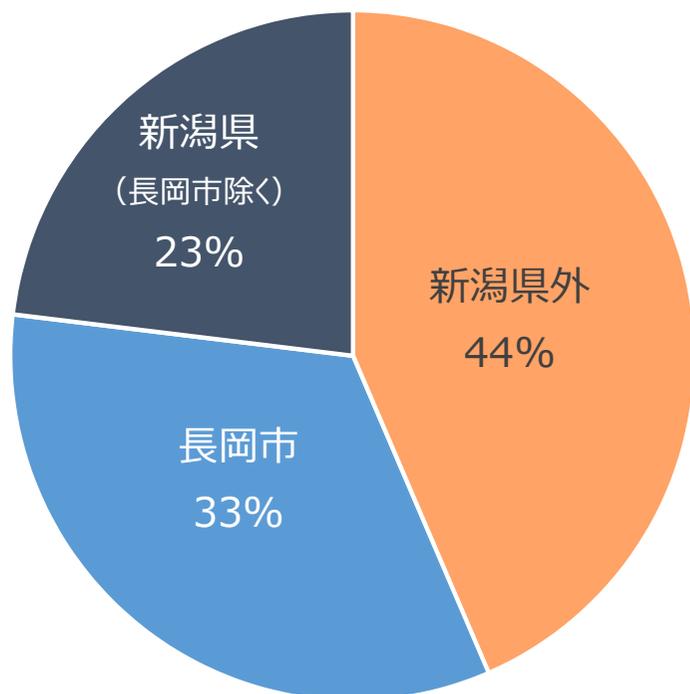
上記グラフは2025年の来訪者数57.6万人との試算を前提に、「KDDI Location Analyzer」での取得データをもとに拡大推計したものである。

出典：「KDDI Location Analyzer」より作成

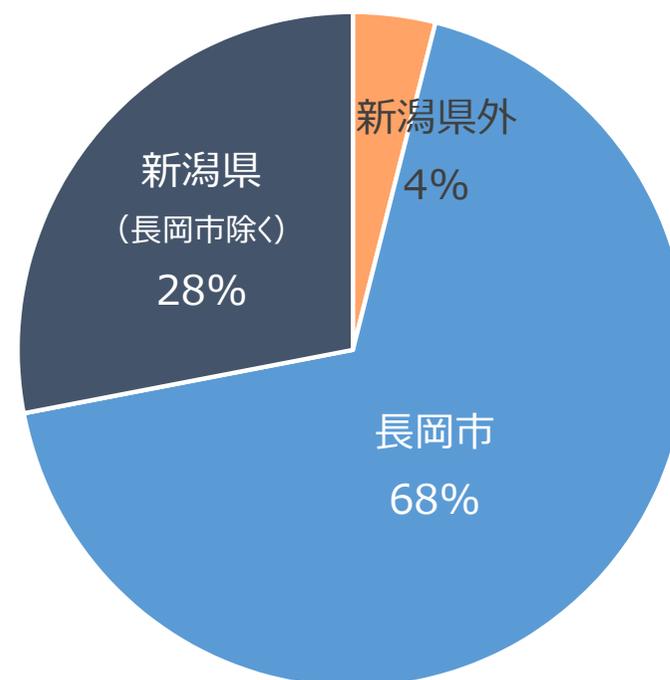
## 来訪者の居住地分析①

- 花火期間には新潟県外からの来訪が4割強に上り、県外から多くの観覧客が来訪していることが分かる。なお、平常時（花火3週間前）の新潟県外からの来訪は全体のわずか4%であった。

花火期間の居住地別来訪割合（2025/8/2-3）



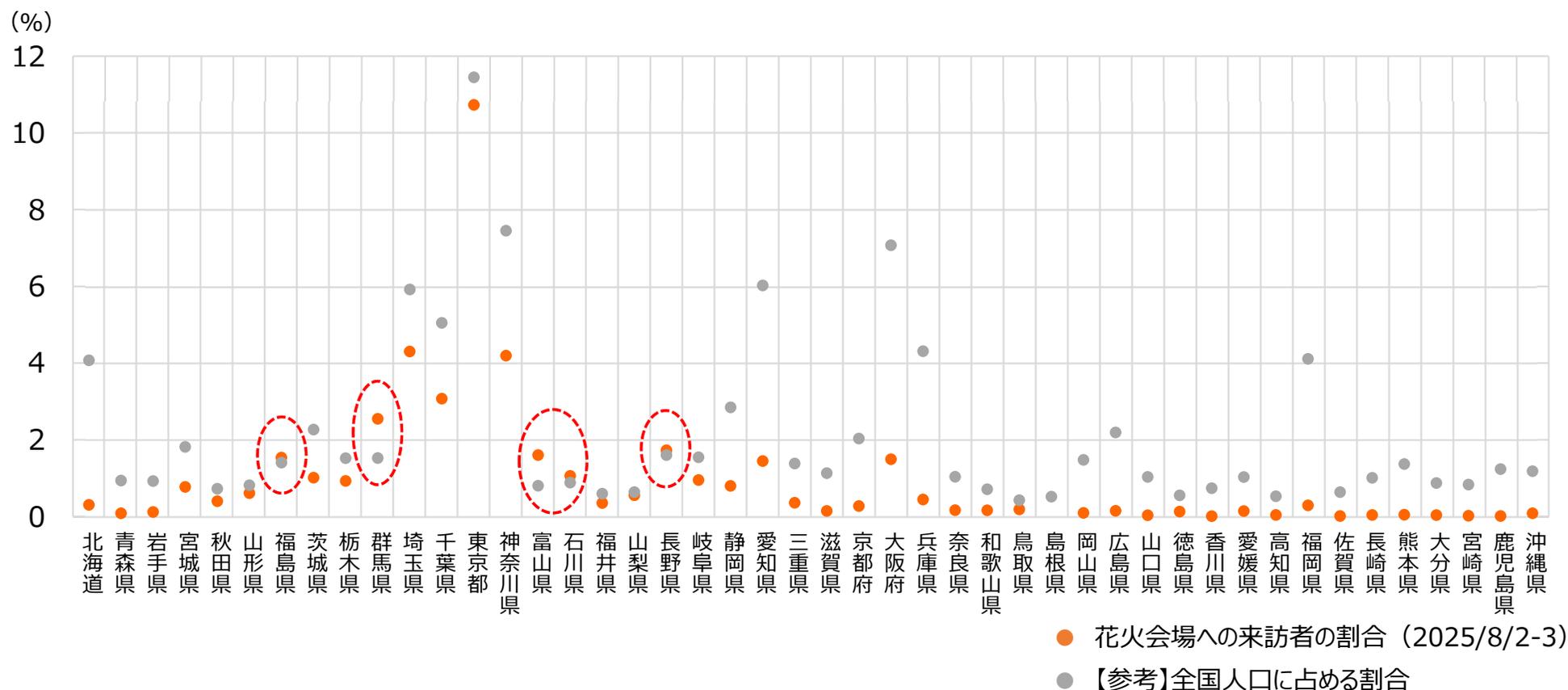
花火3週間前の居住地別来訪割合（2025/7/12-13）



## 来訪者の居住地分析②（新潟県外・2025年長岡花火）

- 花火期間中における新潟県外からの都道府県別来訪者は、首都圏や近隣の福島県、群馬県、富山県、長野県からの来訪が多いことが分かる。特に、群馬県や富山県からの来訪者は、人口規模と比較して相対的に割合が高い傾向がみられる。
- 大阪府や愛知県などのほか、北海道や九州各県など、遠方からの来訪者もみられた。

都道府県別 県外来訪者の割合（オレンジ）、【参考】人口構成比（グレー）

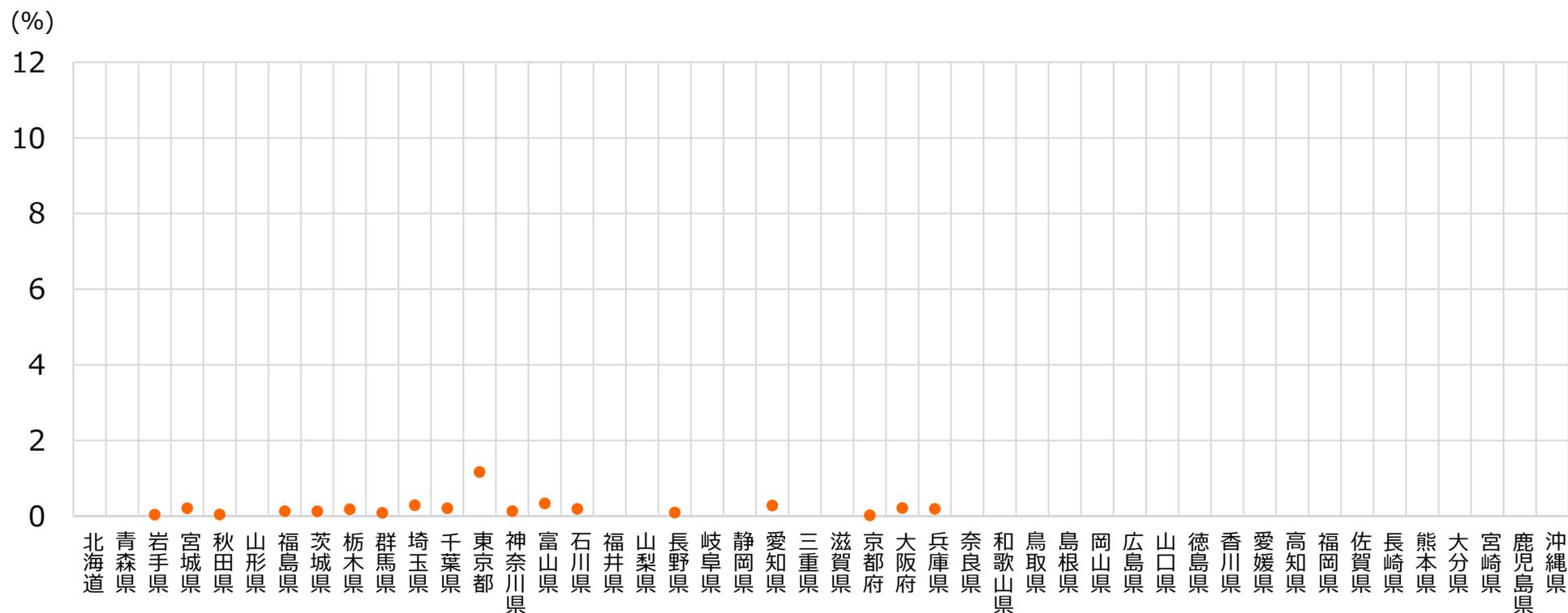


注：日ユニークによる推計値をもとに都道府県別の割合を算出  
 出典：「KDDI Location Analyzer」、総務省「人口推計（2024年10月1日現在）」、  
 長岡市HP「人口と世帯数（令和8年2月1日現在）」より作成

## 【参考】花火3週間前 来訪者の居住地分析②

- 花火3週間前の新潟県外からの来訪者は、首都圏や近隣県などからの来訪が数%みられる程度であり、中国、四国、九州などの遠方からの来訪はみられなかった。

### 【参考】花火3週間前 都道府県別 県外来訪者の割合



● 花火会場への来訪者の割合 (2025/7/12-13)

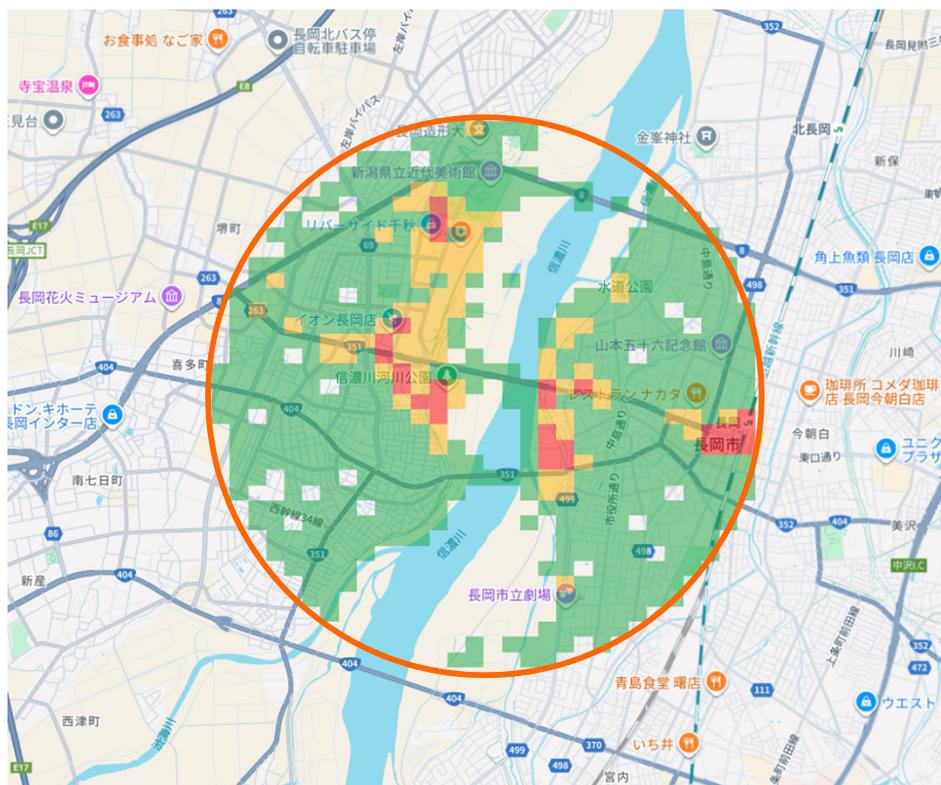
## ビッグデータ分析② 花火会場周辺のヒートマップ

---

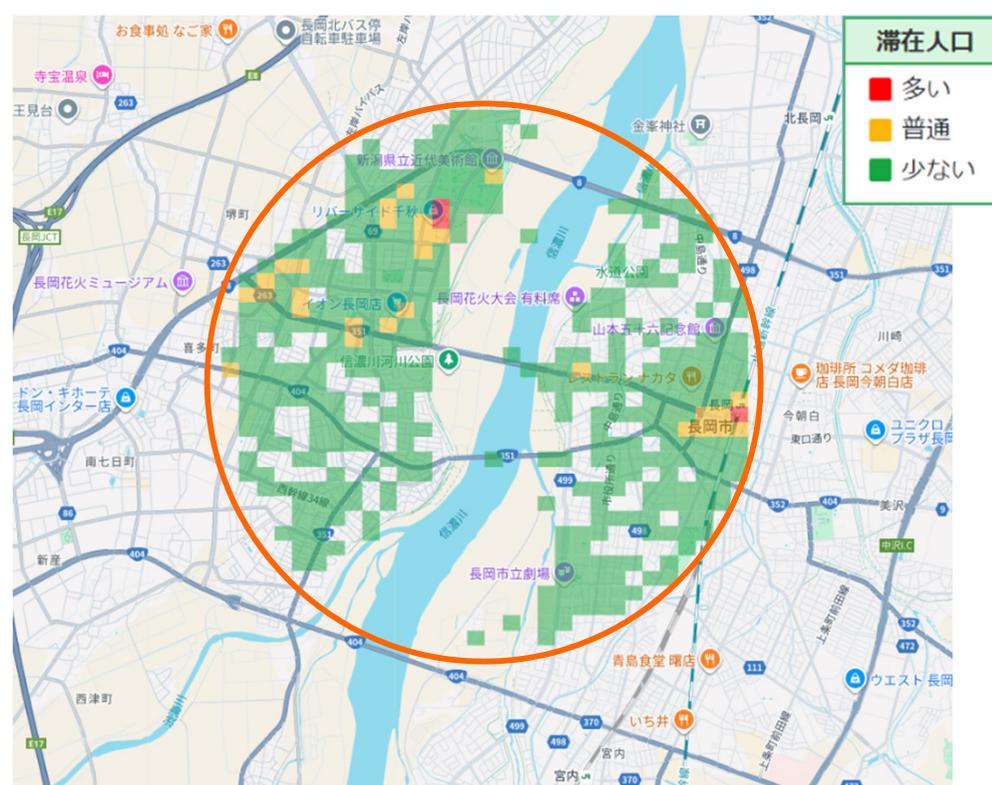
## 会場周辺のヒートマップ比較

- 長岡花火会場周辺における来訪者数をヒートマップとして示すと、花火期間中は会場周辺を中心として人数の多い範囲が広範囲にわたる。
- 平常時（花火3週間前）は、長岡駅や大型ショッピングモールなどを除くと、滞留人口は少ない。

花火期間（2025/8/2-3）



花火3週間前（2025/7/12-13）



注1：KDDI Location Analyzerでは、GPS位置情報データの提供者ごとに、推定居住地（直近数ヶ月の夜間に最も長時間滞在した場所）や推定勤務地（直近数ヶ月の昼間に最も長時間滞在した場所）という情報を付与している。この情報を基に、エリア内の居住者、勤務者を除いたヒートマップを作成した。

注2：滞在人口「多い」「普通」「少ない」は相対値であり、同じ赤の「多い」エリアでも滞留人数は左図の方が多。閾値は非公表。

出典：「KDDI Location Analyzer」、Googleマップ 地図データ©2026より作成

## ビッグデータ分析③ 主要移動ルートのピーク比較

---

## 主要移動ルートのピーク比較（分析地点）

- 花火会場周辺の**主要移動ルート**における**混雑状況を把握**するため、花火会場までの動線上に位置する**主要交差点5か所**を分析対象とした。各交差点について、2025年8月2日・3日における**30分ごとの人流データ**を用いて分析を行った。



番号	分析地点	補足説明
①	大手大橋西詰	B会場（長岡インター側）付近の交差点
②	大手大橋東詰	A会場（長岡駅側）付近の交差点
③	匠橋	A会場（長岡駅側）付近の交差点②と長岡駅との間に位置する
④	長岡駅前	長岡駅付近の交差点
⑤	長生橋東詰	長岡花火のプログラムのうち「正三尺玉」打ち上げ場所に近い

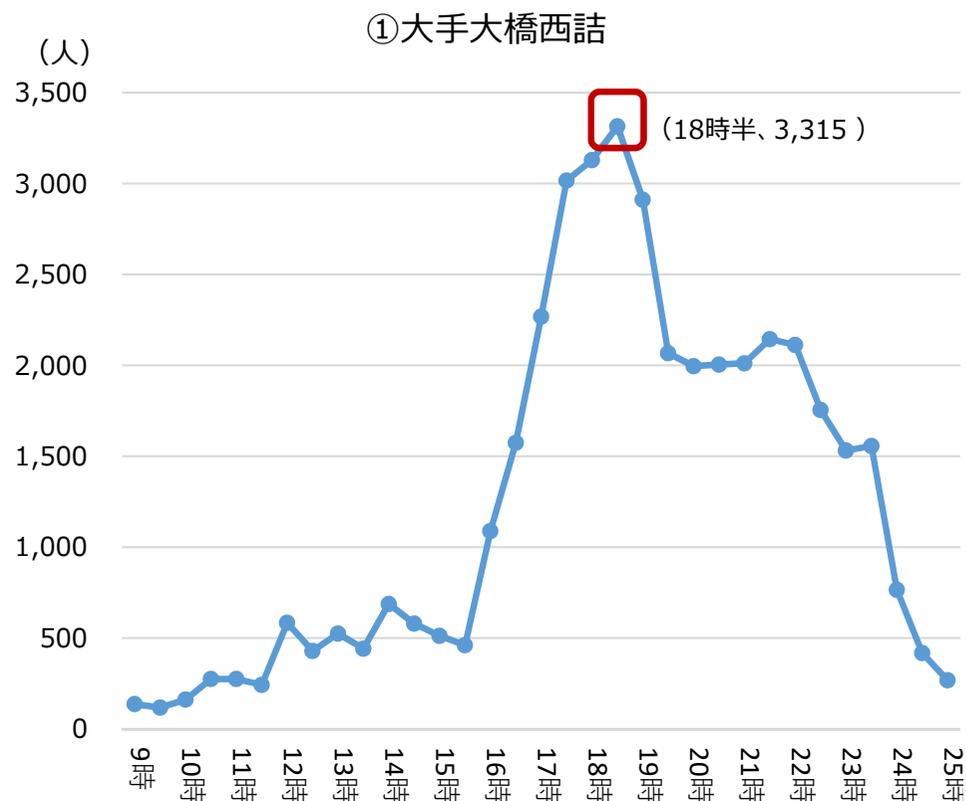
## 有料観覧席B会場（長岡インター側）付近交差点①

- 有料観覧席B会場（長岡インター側）付近の交差点①では、花火の打ち上げ開始に向けて16時頃から徐々に人流が増加し、花火打ち上げ開始1時間ほど前の**18時半がピーク**となっている。
- その後は花火打ち上げ終了後の22時頃まで、2日間で2千人程度の人流がみられた。2025年の花火大会では、打ち上げ終了後、ドローンショーによる空中文字での案内が実施され、**来訪者の退場の分散**につながった可能性がある。
- B会場は自家用車等での来訪が多く最後まで花火を見る層が集中しやすいことや、帰宅ルートへ分岐する道が少ないこともあり、**深夜帯まで人や車の人流が続いた**と推測される。

### 集計地点（再掲）



### 時間帯別人数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）



注：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

出典：「KDDI Location Analyzer」、Googleマップ 地図データ©2026より作成

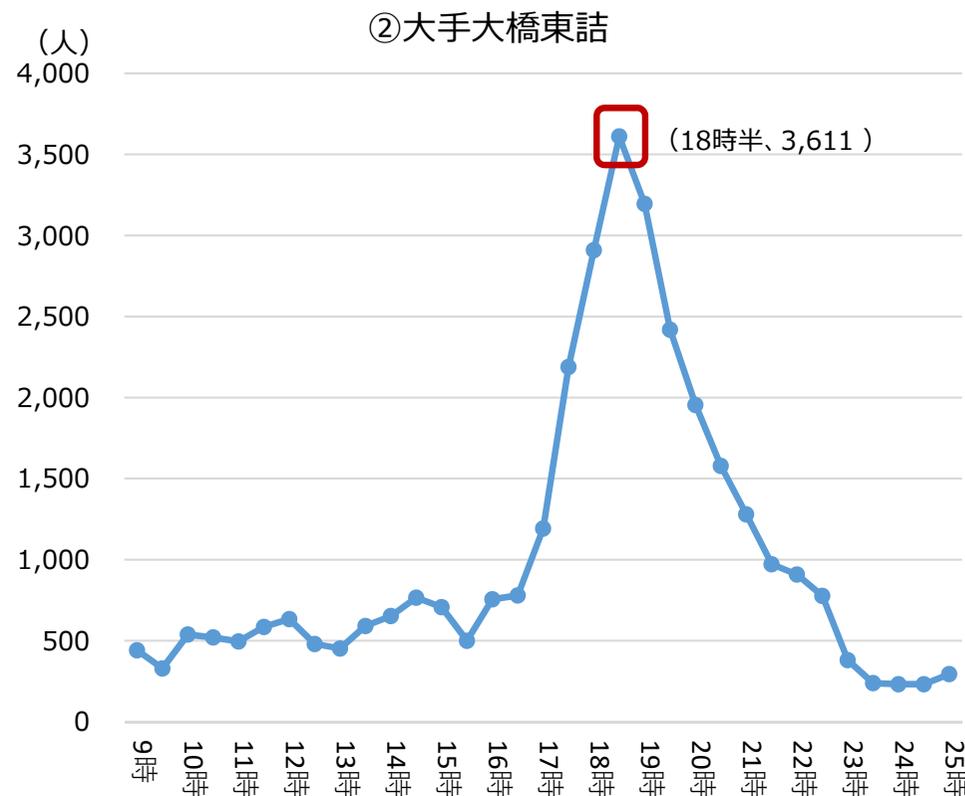
## 有料観覧席A会場（長岡駅側） 付近交差点②

- 有料観覧席A会場（長岡駅側）付近の交差点②では、17時頃から人流が増加し、打ち上げ開始 1 時間ほど前の**18時半がピーク**となっている。
- 花火終了後の時間帯には顕著なピークは確認されず、**来訪者の移動が滞りなく進んでいる**。また、長岡駅側の会場には新幹線や在来線を利用した来訪者が多く、遠方からの来訪者のなかには、打ち上げ終了を待たずに会場を後にした観覧客もいたとみられ、移動が分散した可能性がある。

### 集計地点（再掲）



### 時間帯別人数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）



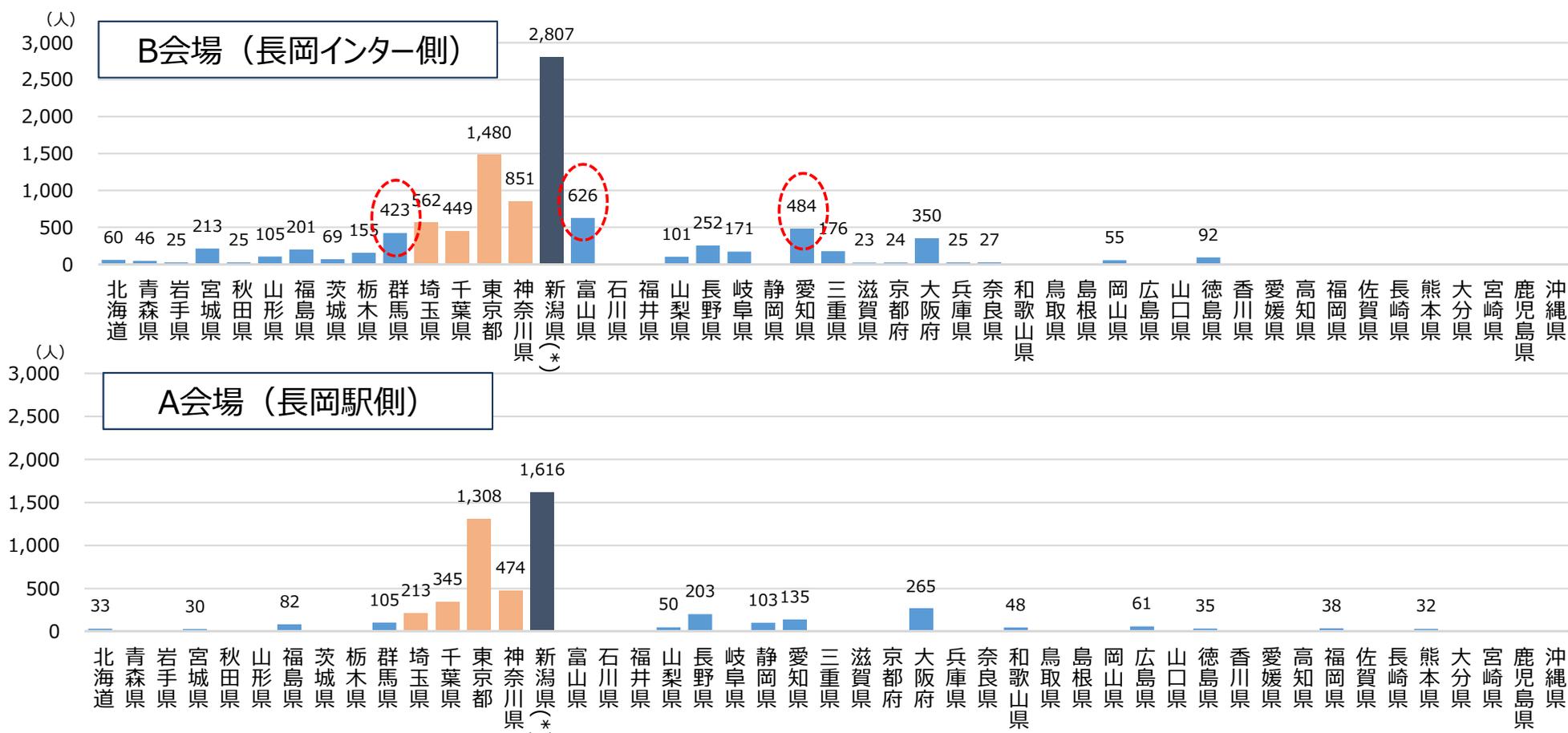
注：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

出典：「KDDI Location Analyzer」、Googleマップ 地図データ©2026より作成

## B会場（長岡インター側）付近①とA会場（長岡駅側）付近②来訪者の居住地比較

- B会場（長岡インター側）付近の交差点①では、東北、北関東、東海、関西からの来訪が相対的に多い。バスツアーや自家用車等での来訪が多いとみられ、車での移動に便利なB会場方面での人流が多くなったとみられる。
- A会場（長岡駅側）付近の交差点②では、首都圏など鉄道での来訪が中心の都道府県が相対的に多い。

都道府県別の来訪者数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）



注1：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

注2：新潟県は長岡市を除く。

出典：「KDDI Location Analyzer」より作成

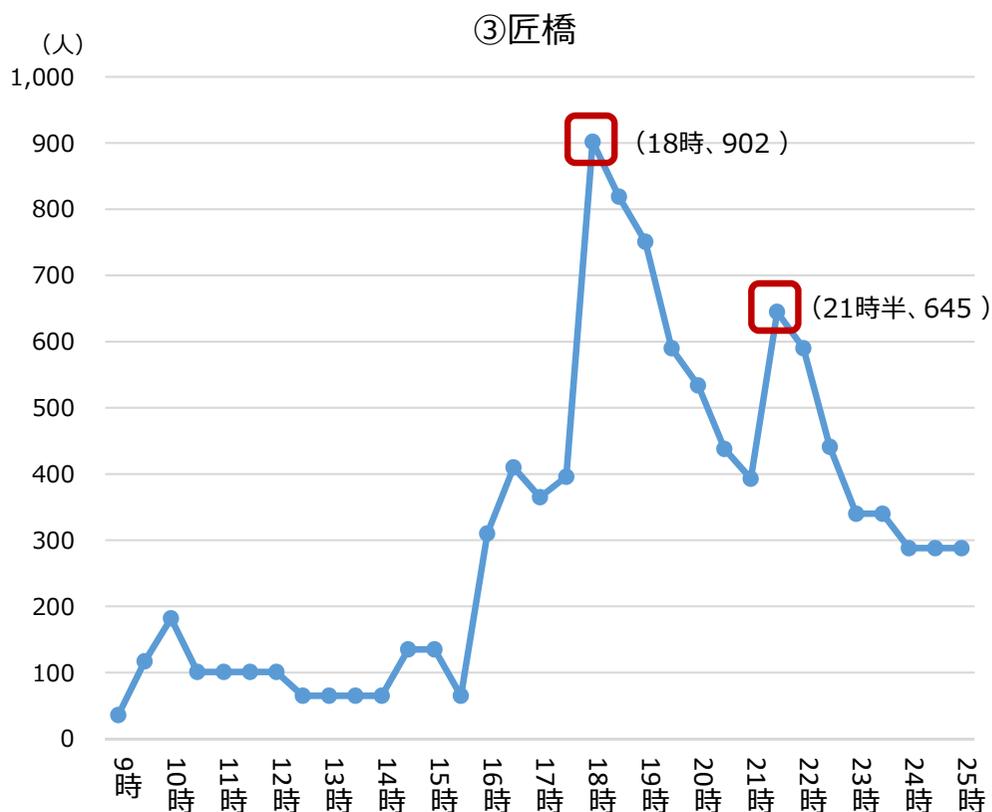
## 匠橋交差点③（A会場、長岡駅の間地点）

- 匠橋交差点は、有料観覧席A会場（長岡駅側）と長岡駅交差点の間にあり、長岡駅からA会場に向かう観客の多くが通るルートで、花火打ち上げ開始約1時間半前の18時頃と花火打ち上げ終了後の21時半頃の**2回ピークがみられる**。
- 自動車の通行禁止エリアの境目に位置するため、終了時にも人流の滞留がみられたが、最大でも2日合わせて千人弱の滞在にとどまり、**長岡駅と会場間の誘導がスムーズに行われている**ことを示唆している。

### 集計地点（再掲）



### 時間帯別人数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）



注：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

出典：「KDDI Location Analyzer」より作成

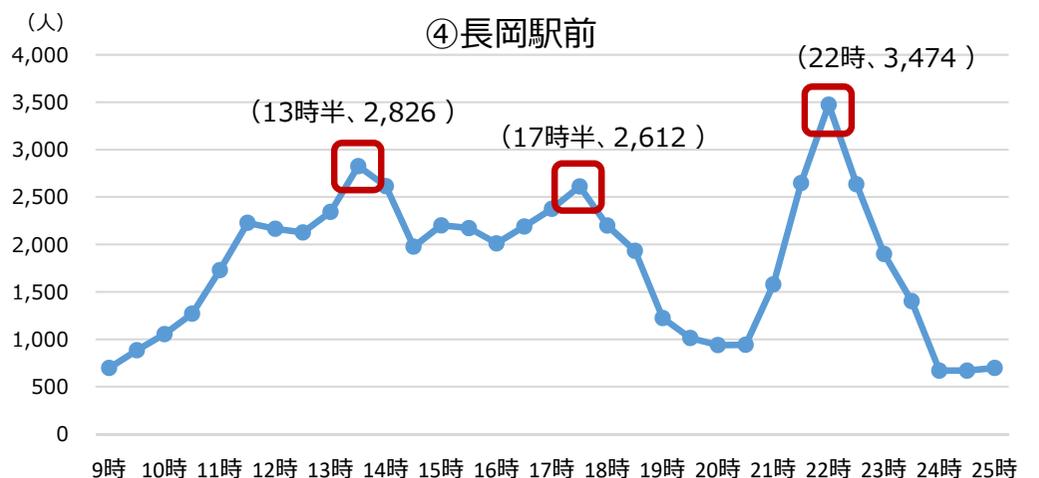
## 長岡駅前交差点④

- 長岡駅前交差点では、花火打ち上げ終了30分後の22時のほか、17時半頃とお昼の時間帯にもピークがある。昼の時間帯にはこの周辺で長岡花火に関連したイベントが開催されており、**地元住民による来訪で賑わっている**ことが確認できる。一方、21時～23時の時間帯は、長岡駅の利用客を中心に**新潟県外からの来訪者が半数以上**を占めている。
- 昼のイベントについては、県外からの来訪客へのPRを強化する等により、早い時間帯から県外客の来訪を促すことで、**長岡で消費の増加や新潟の魅力をアピールすることにつながる**と期待される。

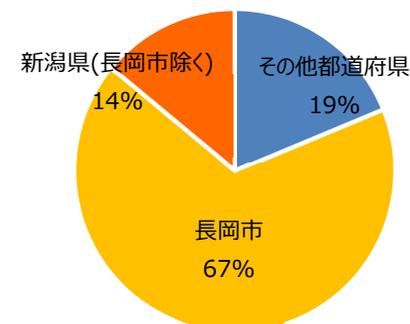
### 集計地点（再掲）



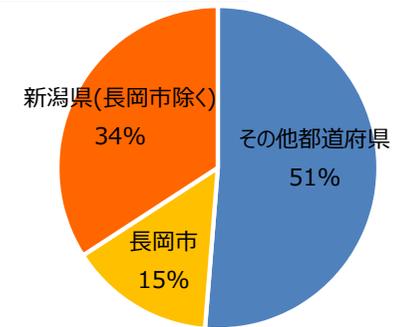
### 時間帯別人数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）



#### ・12時～14時の居住地



#### ・21時～23時の居住地



注：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

出典：「KDDI Location Analyzer」より作成

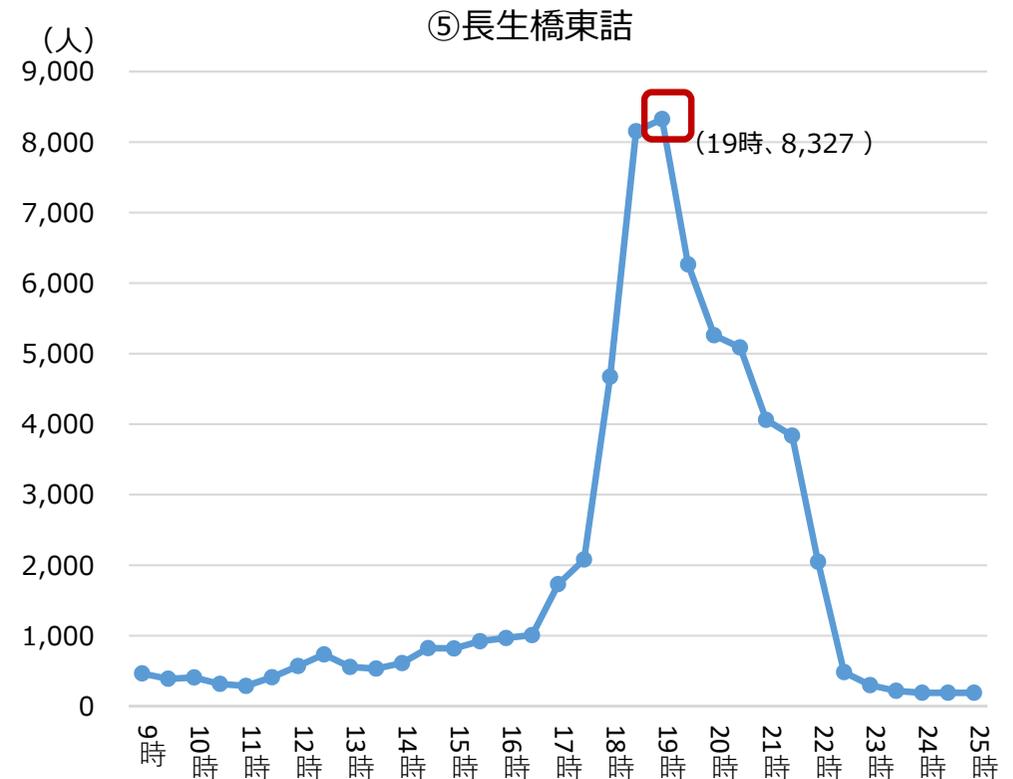
## 長生橋東詰交差点⑤

- 長生橋東詰交差点⑤では、花火大会2日間でピーク時間帯では8千人程度、花火開始から終了時間にかけて4千人以上の滞在が確認できる。2025年の長岡花火では、歩行者は終日通行可能で、車両も通行が制限される時間帯が限定的であったため、今回計測した地点の中では15分以上の滞在人数が最も多くなっている。
- 交差点②と同様に、帰りの時間帯のピークはみられず、スムーズに駅方面へと人が流れていることが確認できる。

### 集計地点（再掲）



### 時間帯別人数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）



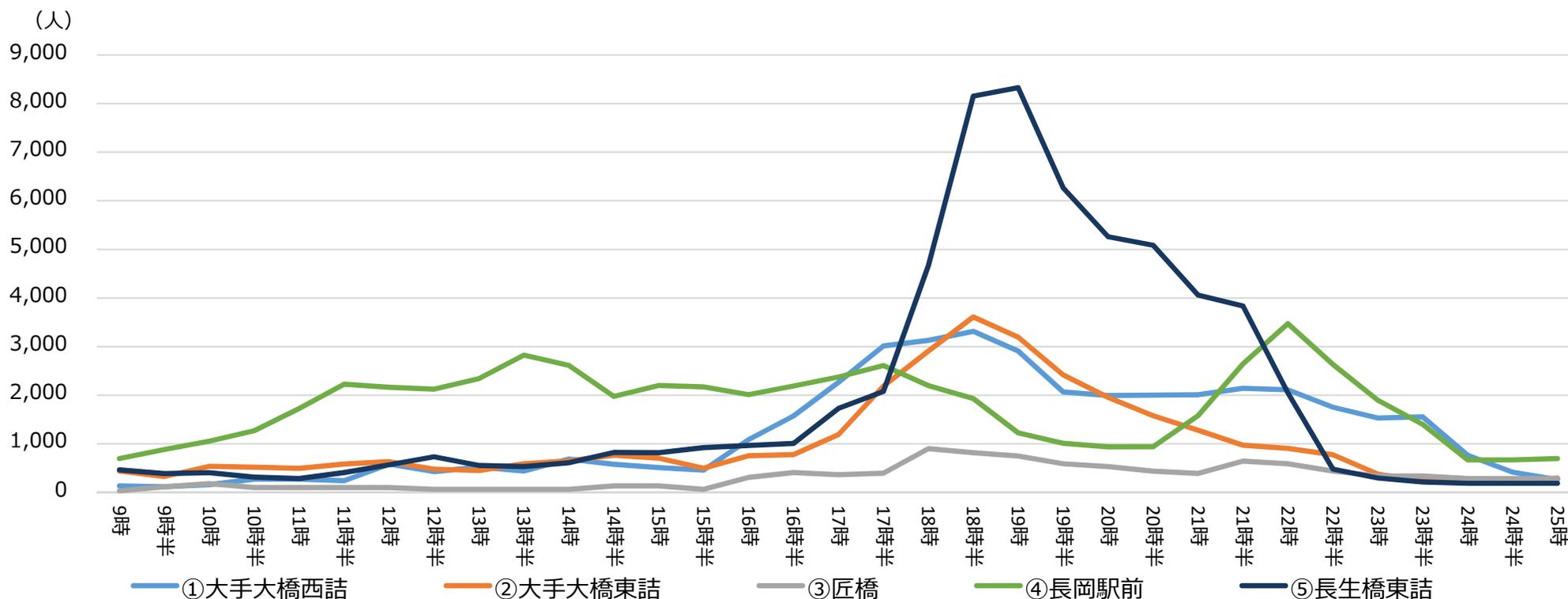
注：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

出典：「KDDI Location Analyzer」、Googleマップ 地図データ©2026より作成

## 主要交差点のピーク比較（交差点①～⑤）

### 時間帯別人数（15分以上の滞在人数・2日間での合計）

- 長岡花火会場に近い①大手大橋西詰（長岡インター側）、②大手大橋東詰（長岡駅側）について、ピークの時間帯や人数は同程度であるものの①は深夜の時間帯まで混雑が続いていることが確認できる。
- 長岡花火会場からやや離れた③匠橋は、15分以上の滞在人数が全時間帯で比較的少なく、案内等が円滑に行われており、人の流動がスムーズであると考えられる。
- ④長岡駅前はその時間帯でも比較的人数が多いが、花火の打ち上げ時間帯には人流が減少している。
- 有料席会場から近い⑤長生橋東詰は、会場への入場客の滞留により、ピーク時間帯での人数が最も多かった。



注：花火の打ち上げ開始は19時20分、終了は21時10分頃である。

出典：「KDDI Location Analyzer」より作成

## 4. まとめ

---

## まとめ

### <今回の分析による確認事項>

#### ■ 来訪状況

- 首都圏や近隣県を中心に多数の来訪がみられるほか、東北、東海、関西地方のほか、普段はほとんど来訪がない中国、四国、九州など全国各エリアからも来訪があることが把握できた。

#### ■ 時間帯別の人流

- 花火大会当日は地点、時間帯によって人流のピークや滞在傾向に違いがみられ、来訪者の移動が一定程度分散している状況が確認された。
- 昼間の時間帯にも、長岡駅前エリアなどで花火大会に関連したイベントが開催されているが、データからは、長岡市民による来訪が多く、県外からの来訪者はさほど多くない。

### <データから得られた示唆>

- 花火打ち上げ終了後は、人の流れが集中しやすい時間帯であるものの、人流データからは誘導が比較的円滑に行われていたことが示唆される。2025年の花火大会では、打ち上げ終了後にドローンショーが実施されるなど、混雑の分散を促す取り組みが続けられている。
- 長岡花火は、県外からの多数の来訪者に長岡市、新潟県の魅力を体感してもらえる貴重な機会である。事前イベントの案内や県外客にも楽しめる内容を充実させることで、県外客の早めの時間帯からの来訪が増える可能性が見込まれる。こうした取り組みにより、来訪者の満足度向上や新潟県、長岡市への観光目的の再訪促進につながることを期待される。

# Appendix

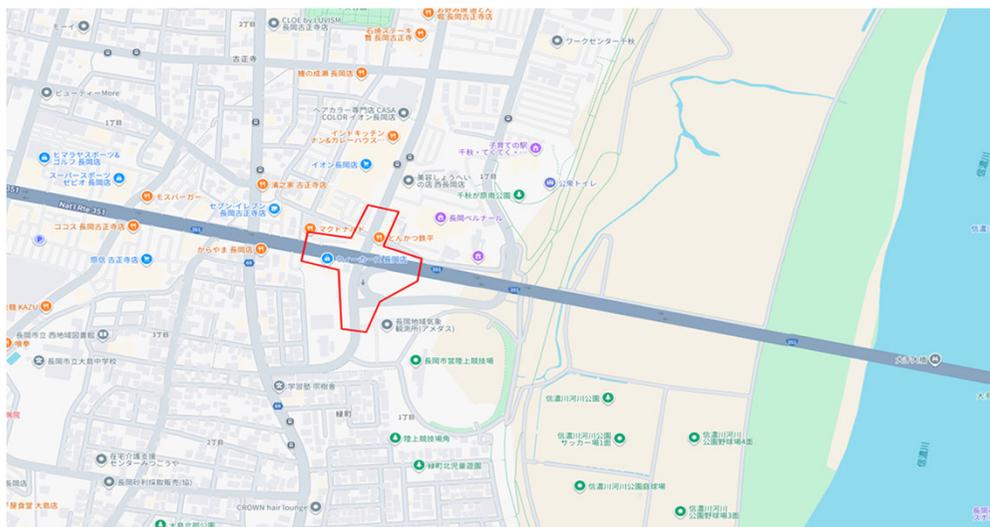
---

# 主要移動ルートのピーク比較 集計条件、エリア定義 (1 / 2)

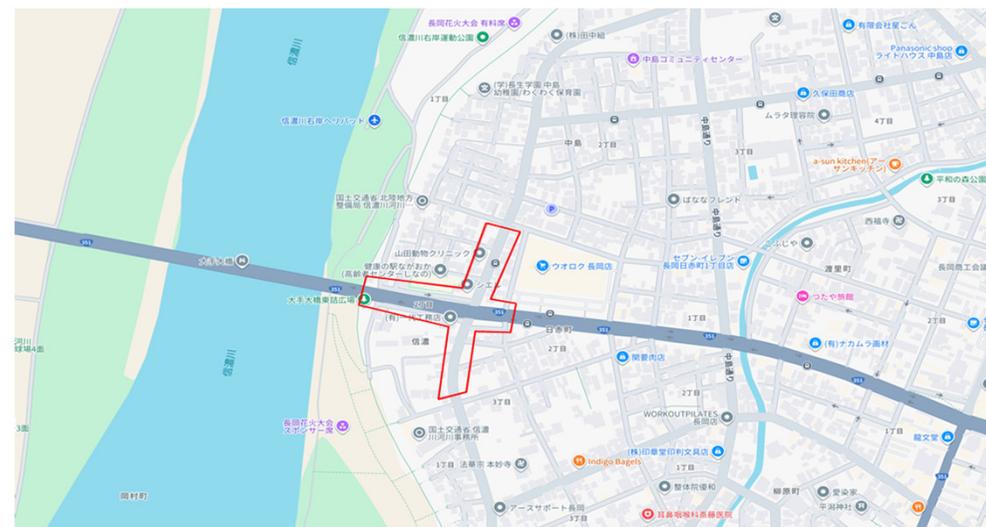
## 集計条件

分析対象	分析対象のデータ期間	集計方法	精度	来訪日数	1日の時間帯	滞在時間	集計エリアの面積
主要交差点 5か所	2025/8/2~ 2025/8/3 (合計値)	全人口推計値  30分単位の時間帯ごとに集計	分析対象エリアにかかる 10mメッシュ内に滞在した 人を来訪1名とカウント	1日以上、 2日以下	05:00 ~ 29:00	15分以上 (30分単位で判定)	各0.3km <sup>2</sup> 程度

### 交差点1-大手大橋西詰

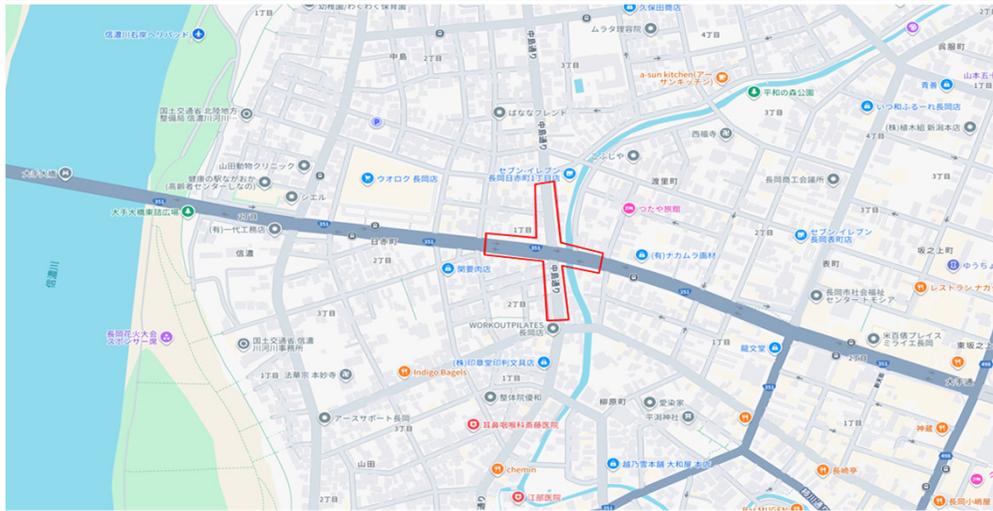


### 交差点2-大手大橋東詰

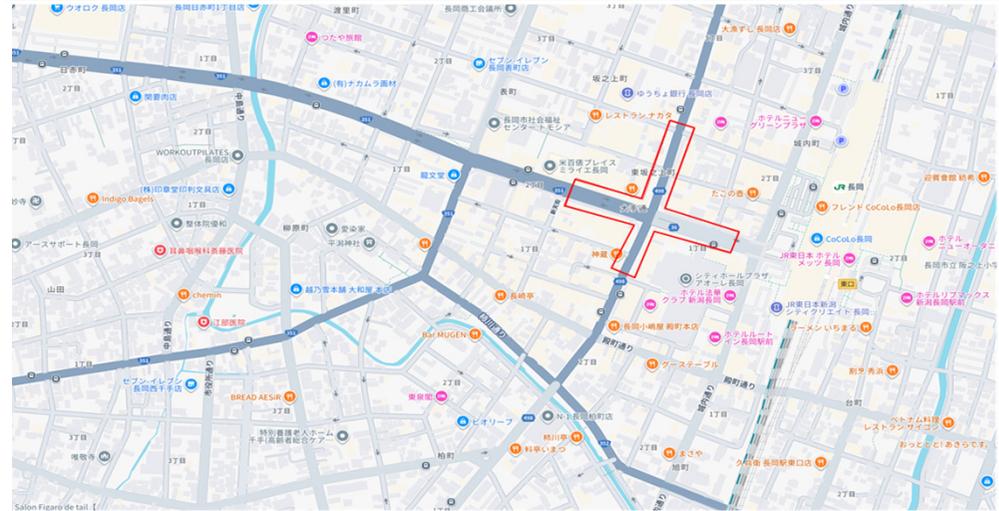


# 主要移動ルートのピーク比較 エリア定義 (2 / 2)

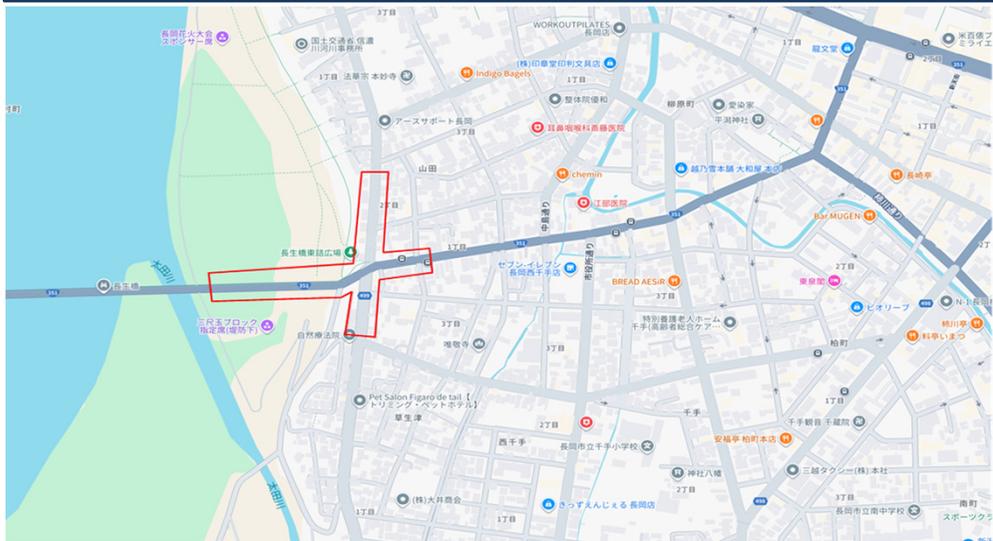
## 交差点3-匠橋



## 交差点4-長岡駅前



## 交差点5-長生橋東詰





# 2025年長岡花火 花火大会会場～長岡駅までの歩行者ルート



注：2025年の長岡駅周辺の状況であり、開催年により変更の場合がある。

出典：(一財)長岡花火財団資料より作成

## 問い合わせ先

---

ご質問、ご相談等がございましたら、下記連絡先にお問い合わせください。

### 連絡先

---

株式会社日本政策投資銀行 新潟支店 企画調査課

TEL : 025-229-0711 e-mail : grp\_kikaku@dbj.jp

URL : <https://www.dbj.jp/co/info/branchnews/niigata/>

### 関連サイト

---

一般財団法人長岡花火財団

URL : <https://nagaokamatsuri.com/>

**著作権 (C) Nagaoka Fireworks Foundation & Development Bank of Japan Inc. 2026**

**当資料は、株式会社日本政策投資銀行 (DBJ) により作成されたものです。**

本資料は情報提供のみを目的として作成されたものであり、取引などを勧誘するものではありません。本資料は当行が信頼に足ると判断した情報に基づいて作成されていますが、当社はその正確性・確実性を保証するものではありません。本資料のご利用に際しましては、ご自身のご判断でなされますようお願いいたします。

本資料は著作物であり、著作権法に基づき保護されています。本資料の全文または一部を転載・複製する際は、著作権者の許諾が必要ですので、当行までご連絡ください。著作権法の定めに従い引用・転載・複製する際には、必ず『出所：日本政策投資銀行』と明記してください。